

平成30年度 愛臨技精度管理調査報告 生理検査部門



豊橋市民病院
手嶋 充善

発表内容に関連し、開示すべきCOI関係はなし

調査対象項目

- 心電図検査
- 腹部・表在超音波検査
- 心臓・血管超音波検査
- 神経生理検査
- 呼吸機能検査

精度管理調査方法

- 5分野共に、フォトを中心とした設問を出題
- 腹部・表在超音波検査、心臓・血管超音波検査分野では動画を用いた設問を出題

参加施設数

		前年度
➡ 心電図検査	: 94施設	(85施設)
➡ 腹部・表在超音波検査	: 76施設	(63施設)
➡ 心臓・血管超音波検査	: 85施設	(74施設)
➡ 神経生理検査	: 67施設	(60施設)
➡ 呼吸機能検査	: 81施設	(74施設)

評価基準

➡ 正解 . . . 評価 A

➡ 不正解 . . . 評価 D

➡ 腹部・表在超音波検査

➡ 心臓・血管超音波検査

➡ 神経生理検査

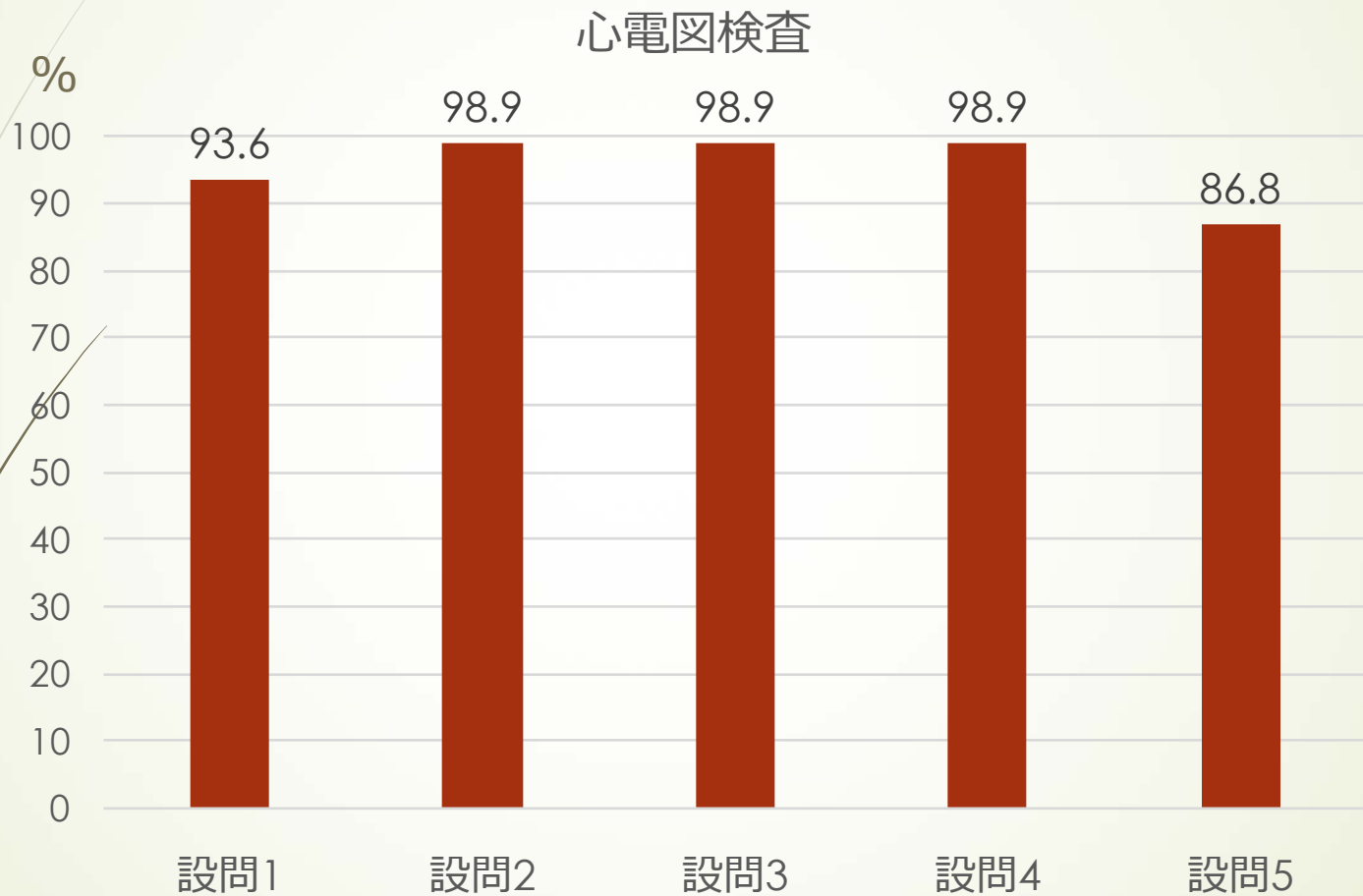


未実施 . . . 評価対象外

心電図検査

- 完全房室ブロックを合併した心房細動
- 心房粗動
- 急性冠症候群
- 徐脈におけるQT時間の評価
- ペースメーカー

正解率（心電図）

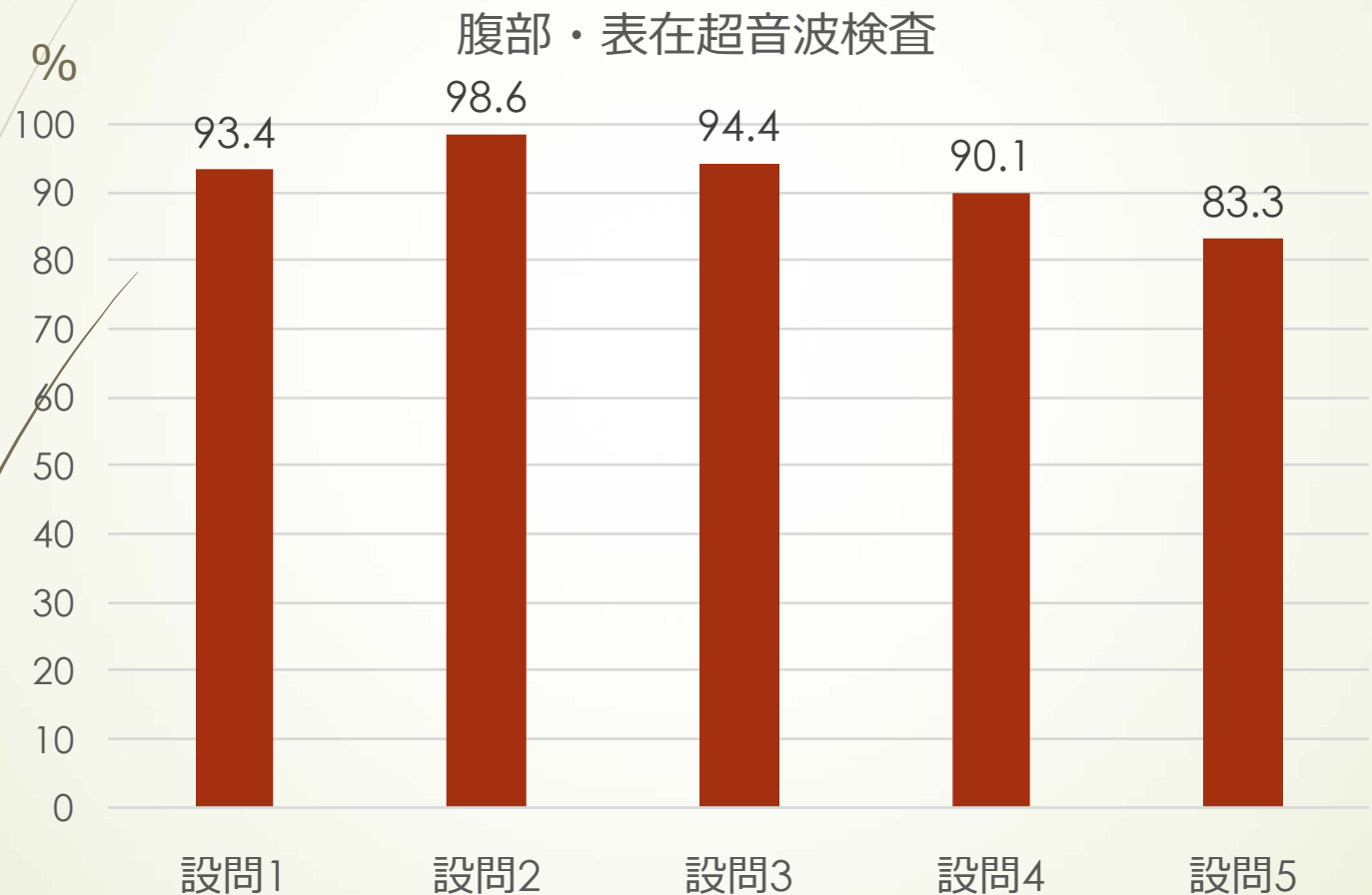


評価対象外

腹部・表在超音波検査

- 乳房超音波検査時の画質
- 胆嚢炎
- 膵管内乳頭粘液腫瘍（IPMN）
- 腎腫瘍の症例設問
- 顎下腺に関する設問

正解率（腹部・表在超音波検査）

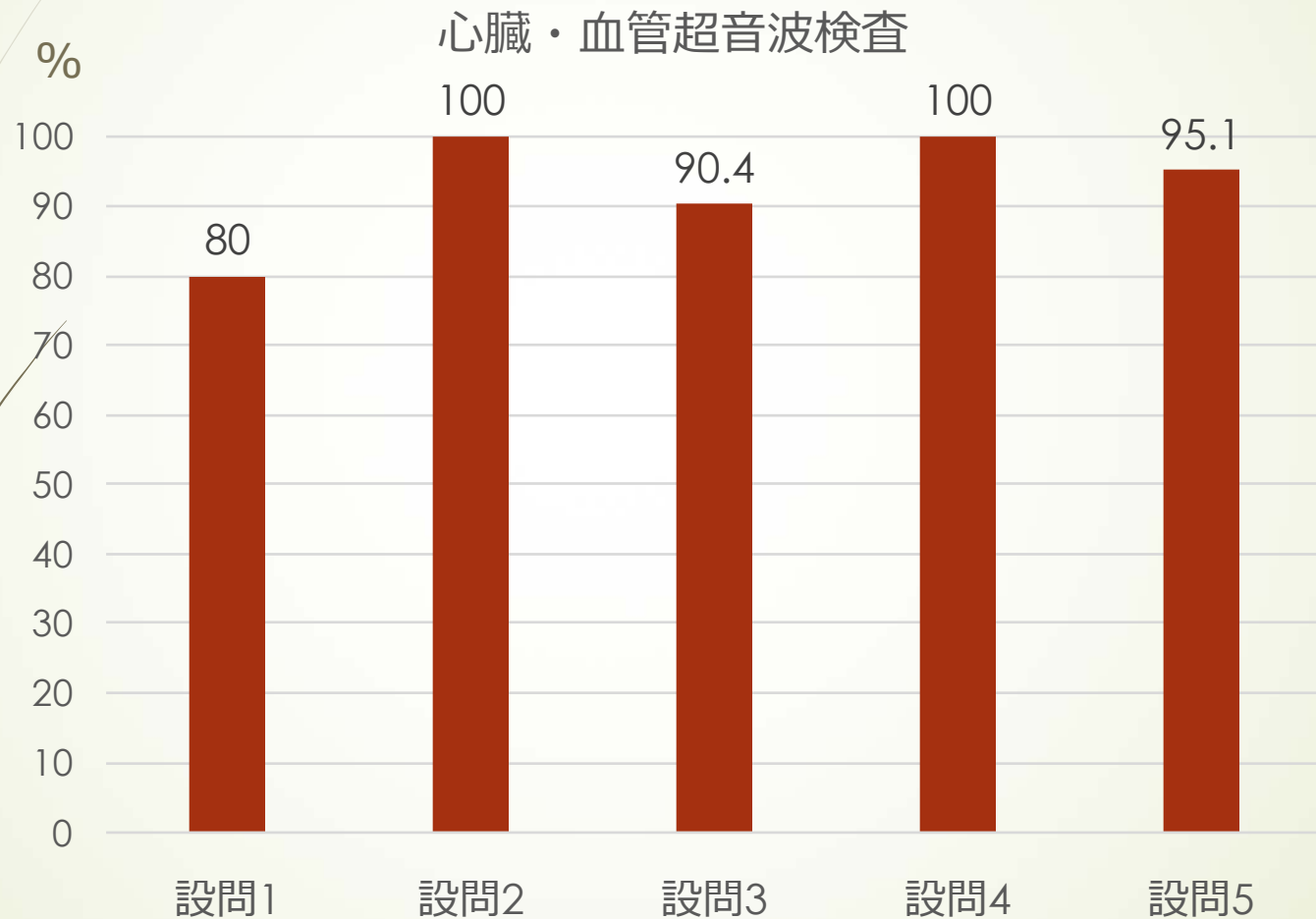


評価対象外

心臓・血管超音波検査

- ➡ 超音波診断装置に関する設問
- ➡ 感染性心内膜炎
- ➡ 急性冠症候群とその合併症
- ➡ 頸動脈のプラーク
- ➡ 心肥大の所見に関する設問

正解率（心臓・血管超音波検査）

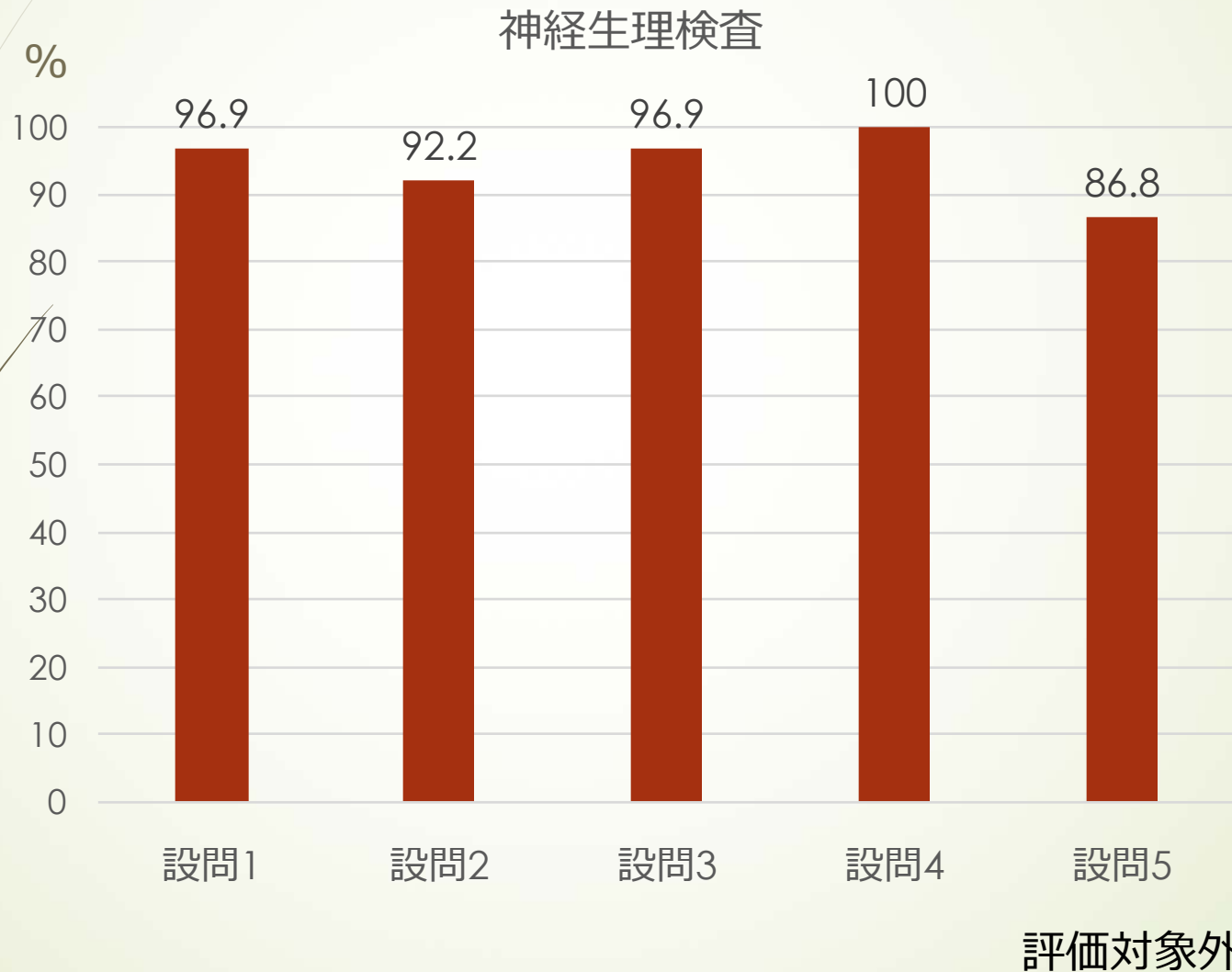


評価対象外

神経生理検査

- 脳波賦活検査
- 脳波賦活中の睡眠深度
- 側頭葉てんかん
- 腓骨神経麻痺に対する末梢神経伝導検査
- 短潜時体性感覚誘発電位の波形の由来に関する設問

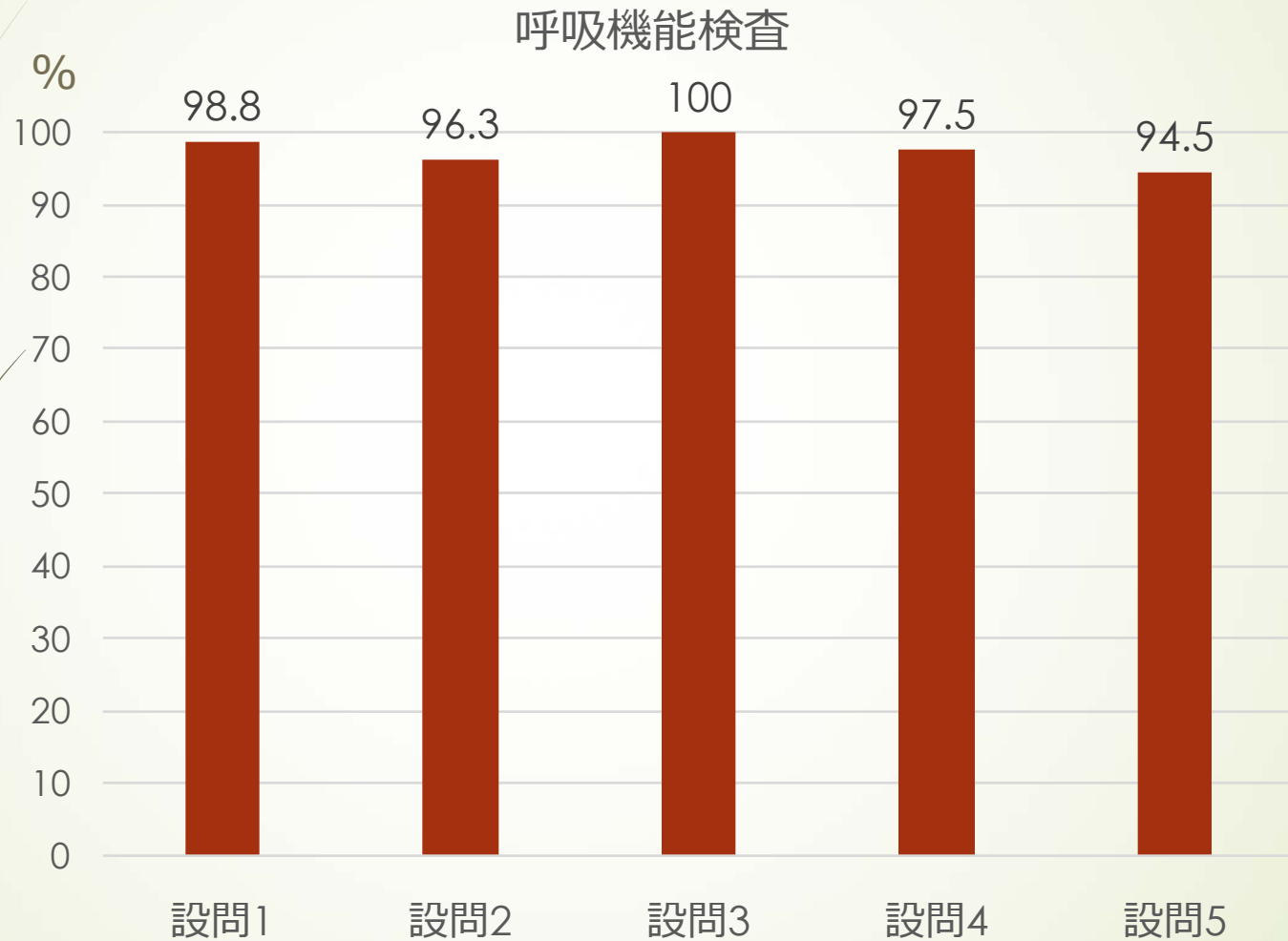
正解率（神経生理検査）



呼吸機能検査

- ➡ 呼吸機能検査の精度管理とメンテナンス
- ➡ 感染対策
- ➡ 気道可逆性検査
- ➡ 閉塞性換気障害
- ➡ 心肺運動負荷試験に関する設問

正解率（呼吸機能検査）



評価対象外

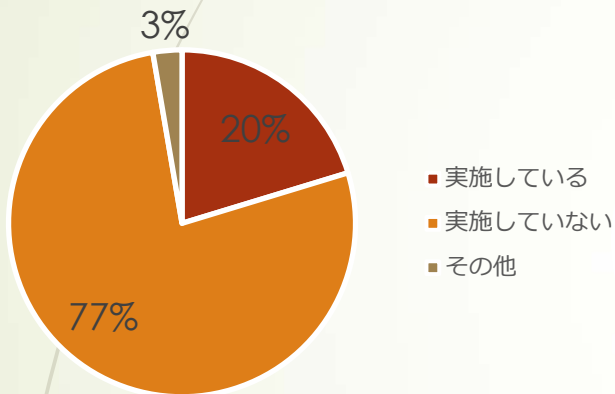


アンケート調査結果

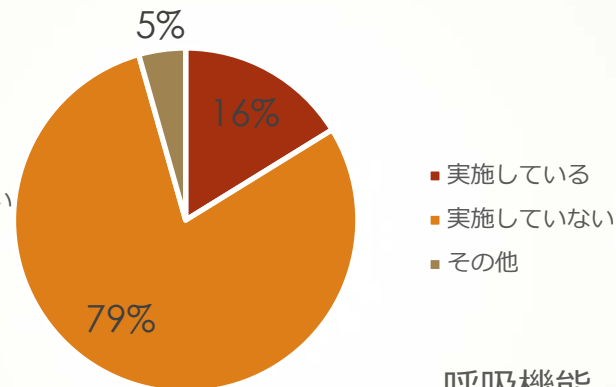


施設内精度管理状況

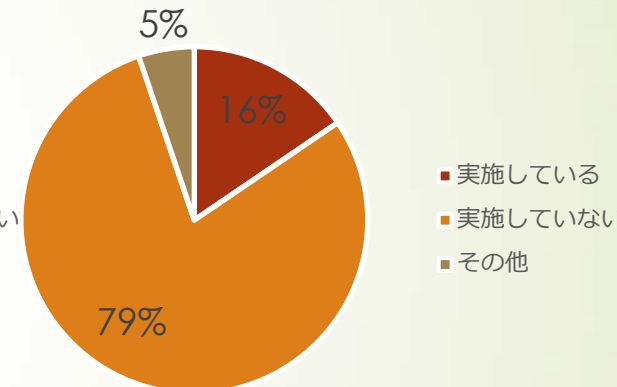
心電図



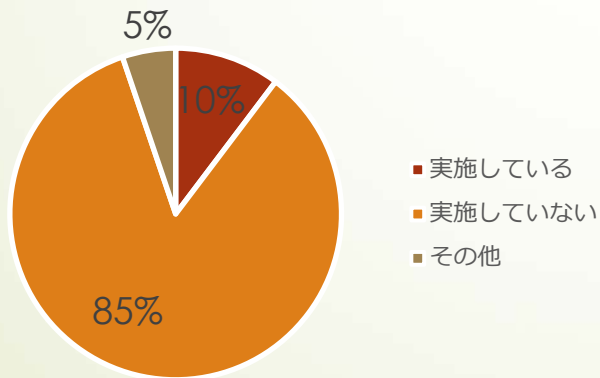
心臓・血管超音波



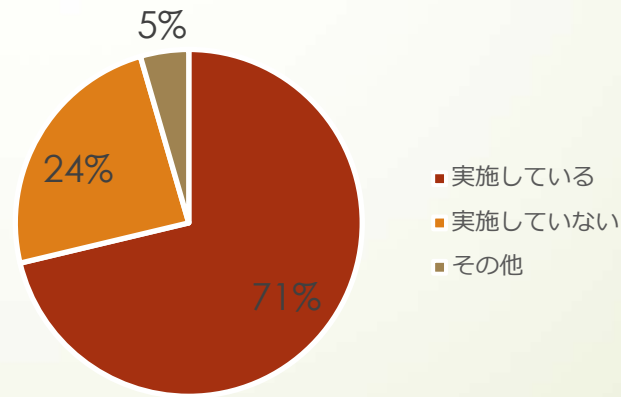
腹部・表在超音波



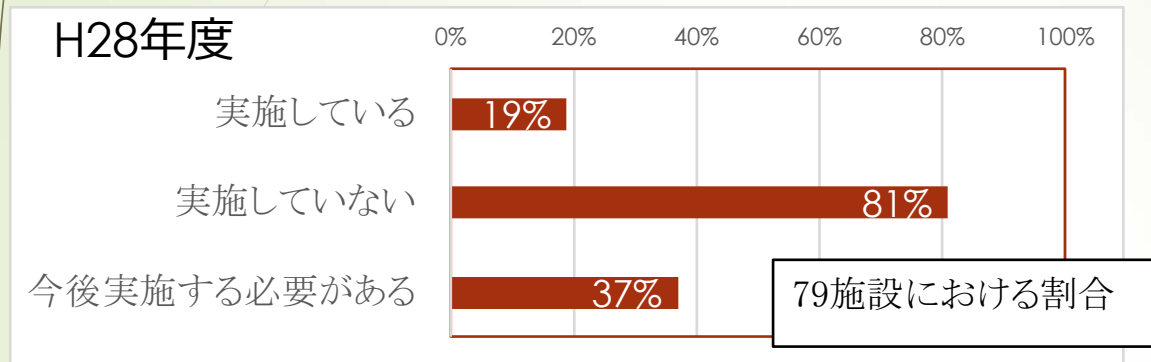
神経生理



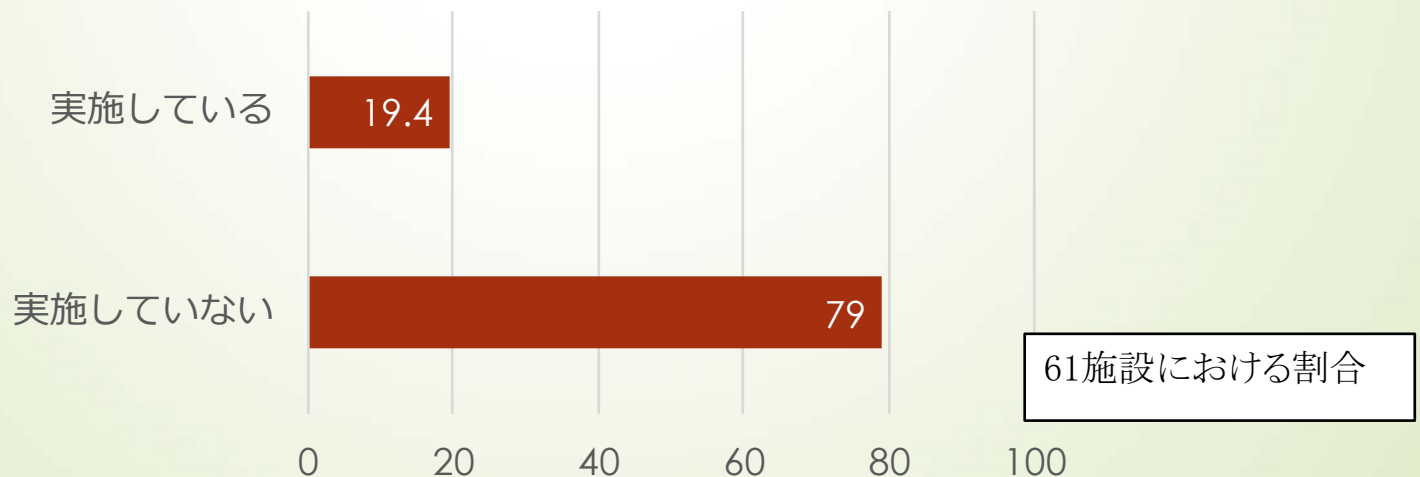
呼吸機能



心臓・血管超音波検査における 内部精度管理実施状況



H29年度 施設内精度管理状況



施設内精度管理実施内容

■ 心電図

- ① 心電図チェッカーを用いている。
- ② 技師間差・機器間差
- ③ 日常点検
- ④ メーカーによる点検

■ 心臓・血管超音波

- ① 手技確認
- ② ファントムを用いている。
- ③ 技師間差・機器間差
- ④ 日常点検
- ⑤ メーカーによる点検

■ 呼吸機能

- ① 校正シリンジ（キャリブレーション）
- ② 技師（健常人）を検査する
- ③ 手技確認
- ④ 技師間差・機器間差
- ⑤ メーカーによる点検

■ 腹部・表在超音波

- ① 技師間差・機器間差
- ② 目合わせ
- ③ 手技確認
- ④ 日常点検
- ⑤ メーカーによる点検
- ⑥ ファントムを用いている。

■ 神経生理

- ① 技師間差・機器間差
- ② 手技チェック
- ③ 校正波形のチェック
- ④ 日常点検
- ⑤ ABRジェネレーターを用いたチェック
- ⑥ メーカーによる点検

まとめ

- 基礎知識や実際の検査業務でよく遭遇する内容を主に出題した。
- 正解率は概ね良好であった。
- 腹部・表在超音波検査、心臓・血管超音波検査では動画設問をAVI形式としてwebからの回答のみとした。
- 平成30年12月から医療法一部改正の施行もあり、手順書作成や内部精度管理などの帳票整備が義務付けられた。今回の改正では検体検査についてだが、生理検査部門においても同様であり、今回のアンケート調査を手順書作成や内部精度管理方法の参考にして頂ければと思う。